

# 江田島市地域経済動向調査（令和6年8月）

## ■全国の景況

### ◇月例経済報告（令和6年7月号より）

『景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。』

- ・個人消費は、持ち直しに足踏みがみられる。
- ・設備投資は、持ち直しの動きがみられる。
- ・輸出は、おおむね横ばいとなっている。
- ・生産は、このところ持ち直しの動きがみられる。
- ・企業収益は、総じてみれば改善している。企業の業況判断は、改善している。
- ・雇用情勢は、改善の動きがみられる。
- ・消費者物価は、緩やかに上昇している。

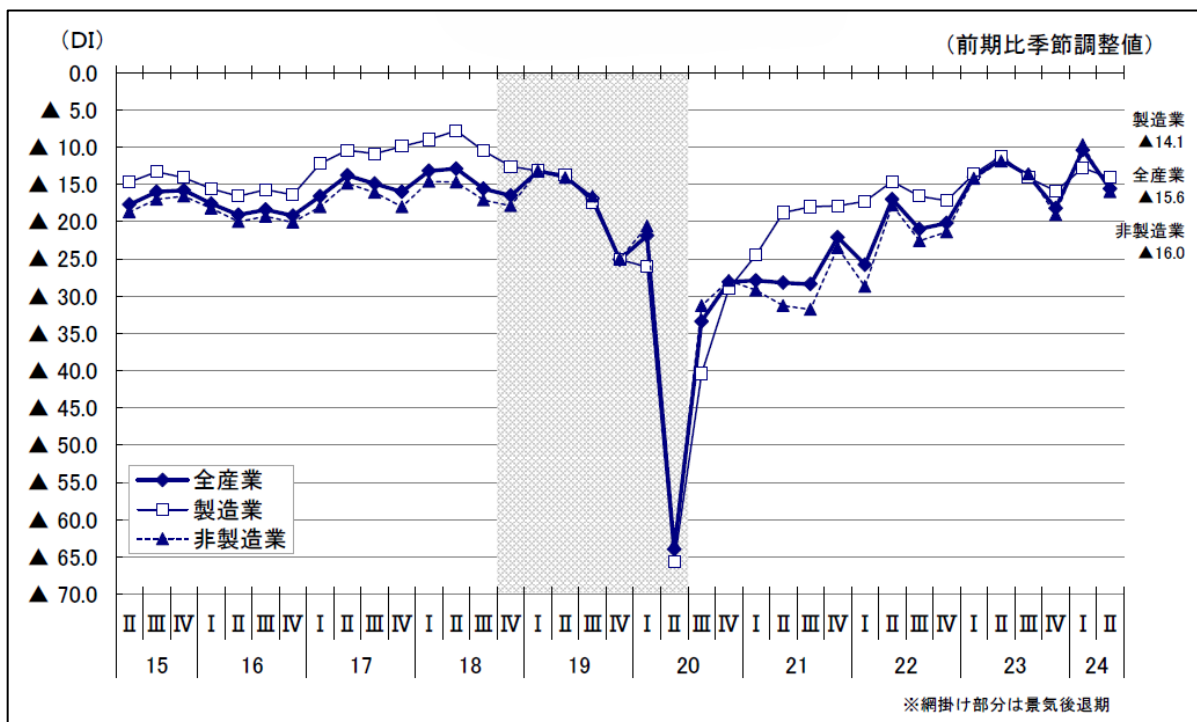
『先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。』

### ◇中小企業景況調査（2024年4～6月より）

『中小企業の業況判断DIは、2期ぶりに低下した。』

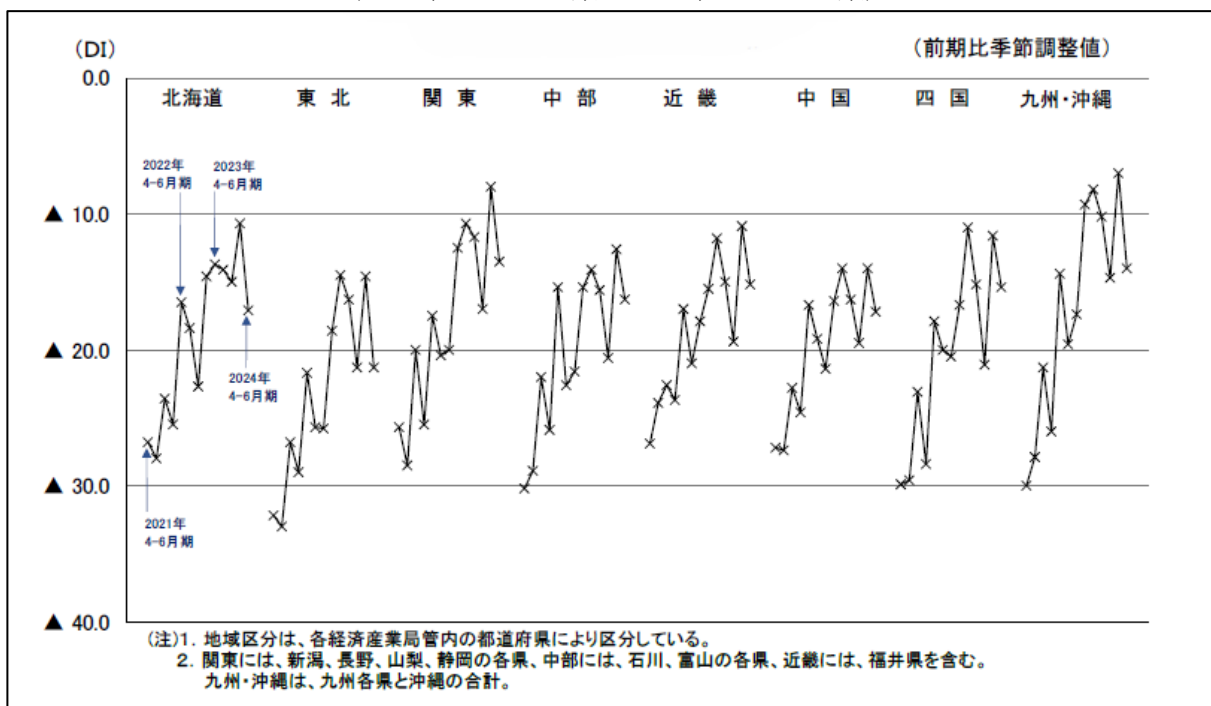
- ・2024年4～6月期の全産業の業況判断DIは、▲15.6（前期差5.2ポイント減）となり、2期ぶりに低下した。
- ・製造業の業況判断DIは、▲14.1（前期差1.3ポイント減）となり、2期ぶりに低下した。
- ・非製造業の業況判断DIは、▲16.0（前期差6.3ポイント減）となり、2期ぶりに低下した。

図表1 中小企業の業況判断（2024年4月～6月期）



- ・地域別の業況判断D I（全産業）は、九州・沖縄、東北、北海道、関東、近畿、四国、中部、中国のすべての地域でマイナス幅が拡大した。

図表2 中小企業の地域別業況判断D Iの推移（全産業）  
（2021年4月－6月期～2024年4月－6月期）



## ■広島県の景況

### ◇広島県内経済情勢報告（令和6年8月）

『県内経済は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある』

- ・個人消費：一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある  
業態別にみると、百貨店販売は、衣料品などが低調であり、前年を下回っている。家電大型専門店販売は、冷蔵庫などが低調であり、前年を下回っている。スーパー販売は、節約志向がみられるものの、単価の伸びが売上を押し上げ、前年を上回っている。ドラッグストア販売は、季節商品や化粧品などが好調であり、前年を上回っている。乗用車販売（新車登録・届出台数）は、自動車認証不正取得問題などの影響により普通乗用車、小型自動車、軽自動車いずれも、前年を下回っている。このように、個人消費は、全体では、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。
- ・生産活動：「一部に強さがみられるものの、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている」  
鉄鋼は、アジア圏での市況低迷の影響などにより減少している。一方、電気機械は、半導体市況に持ち直しの動きがみられることなどから、高い生産水準を維持している。輸送機械、一般機械、プラスチック製品は、海外向けの需要が堅調なことなどから増加している。このように、生産活動は、全体では、一部に強さがみられるものの、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。
- ・雇用情勢：「緩やかに改善しつつある」  
有効求人倍率は、緩やかに低下している。民間職業紹介における求人件数は、堅調に推移している。企業の人手不足感は、法人企業景気予測調査（6年4-6月期）の従業員数判断BSIでみると、いずれの規模においても、また、製造業・非製造業いずれにおいても「不足気味」超となっている。このように、雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
- ・設備投資：「6年度は前年度を上回る見込み」
  - 製造業では、「木材・木製品」などで減少するものの、「自動車」、「生産用機械」などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。
  - 非製造業では、「金融・保険」などで減少するものの、「電気・ガス・水道」、「運輸、郵便」などで増加することから、全体では前年度を上回る見込みとなっている。
- ・企業収益：「年度は減益見込み」
  - 製造業では、「その他製造」などで増益となるものの、「生産用機械」、「その他輸送用機械」などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
  - 非非製造業（除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」）では、「建設」などで増益となるものの、「学術研究、専門・技術サービス」、「運輸、郵便」などで減益となることから、全体では減益見込みとなっている。
- ・企業の景況感：「下降」超幅が拡大している  
企業の景況判断BSIは、「下降」超幅が拡大している。なお、先行きは「上昇」超に転じる見通しとなっている。
- ・住宅建設：「前年を下回る」  
新設住宅着工戸数でみると、分譲住宅が増加しているものの、貸家、給与住宅などが減少していることから、前年を下回っている。
- ・輸 出：「前年を上回る」  
輸出（円ベース）は、自動車、一般機械などが増加していることから、前年を上回っている。地域別では、北米、アジアなどで増加している。  
なお、輸入（円ベース）は、石炭、衣類及び同附属品などが減少していることから、前年を下回っている。地域別ではアジア、北米などで減少している。

図表3 広島県の主要経済指標

	鉱工業生産指数 (季節調整値) (2015年=100)		電力需要 実績 伸び率 前年比	百貨店・ スーパー 販売額 伸び率 前年比	乗用車 新車登録・ 届出台数 前年比	消費者 物価指数 伸び率 前年比 (広島市)	新設住宅着工戸数 伸び率、前年比			公共工事 請負金額 伸び率 前年比
	指数	前月(年、期)比					戸数合計	持家	貸家	
2020年	89.4	△ 11.2	△ 2.8	△ 5.1	△ 9.5	0.2	△ 14.8	△ 9.8	△ 11.3	※ 4.7
21	92.9	3.9	△ 1.0	△ 0.6	△ 4.2	△ 0.4	11.0	9.2	14.7	※△ 8.6
22	97.5	5.0	2.7	2.3	△ 6.1	2.7	0.9	△ 14.9	17.4	※ 8.9
23	96.0	△ 1.5	△ 0.7	3.1	16.2	3.3	△ 2.5	△ 8.9	△ 6.1	※ 0.2
23年 1~3月	91.3	△ 8.5	1.3	5.4	22.5	4.3	17.9	△ 11.5	6.9	15.0
4~6	98.2	7.6	△ 0.8	3.2	27.8	3.2	△ 9.5	△ 11.2	△ 2.0	0.8
7~9	98.0	△ 0.2	△ 1.3	4.2	11.0	3.0	△ 4.0	3.4	△ 7.2	△ 9.0
10~12	97.3	△ 0.7	△ 1.7	0.1	5.5	2.5	△ 12.6	△ 16.6	△ 21.5	7.1
24年 1~3	91.5	△ 6.0	△ 2.8	3.5	△ 23.0	2.2	△ 30.4	△ 6.9	△ 37.2	7.2
23年 4	103.7	11.6	△ 2.9	5.5	25.5	3.8	△ 31.0	△ 18.1	△ 14.4	△ 23.4
5	97.6	△ 5.9	2.0	1.4	34.9	2.9	7.6	△ 0.6	△ 2.5	△ 62.2
6	93.4	△ 4.3	△ 1.5	2.6	24.3	3.1	0.6	△ 12.9	15.0	100.4
7	97.1	4.0	0.0	4.6	11.1	3.1	△ 27.9	2.6	△ 32.6	△ 8.3
8	96.2	△ 0.9	△ 2.2	6.2	16.5	3.1	△ 6.4	6.5	10.2	△ 8.0
9	100.8	4.8	△ 1.8	1.7	6.8	2.9	31.9	0.8	5.7	△ 10.5
10	97.5	△ 3.3	0.1	0.2	10.1	3.0	△ 20.9	△ 14.2	△ 20.4	24.7
11	96.5	△ 1.0	△ 1.5	0.8	8.3	2.5	△ 23.8	△ 20.4	△ 50.5	△ 15.6
12	97.8	1.3	△ 3.9	△ 0.4	△ 2.1	2.2	16.2	△ 15.1	46.4	12.2
24年 1	86.2	△ 11.9	△ 4.3	1.1	△ 20.8	2.1	△ 28.1	△ 14.7	△ 31.6	86.6
2	98.4	14.2	△ 1.7	6.4	△ 22.6	2.3	△ 30.9	△ 7.9	△ 20.9	△ 35.1
3	89.9	△ 8.6	△ 2.3	3.3	△ 25.0	2.2	△ 31.7	1.2	△ 52.7	8.7
4	P 99.2	10.3		△ 1.5	△ 11.9	2.0	19.0	2.9	5.9	22.5
5				1.4	△ 9.9	2.7	△ 24.7	△ 9.0	△ 20.3	45.8
調査機関	広島県統計課		資源エネルギー庁	中国経済産業局	中国運輸局 新自動車検査協会	総務省	国土交通省			西日本建設業保証

(注) Pは速報値、鉱工業指数の暦年値は原指数。電力需要実績は特別高圧(大規模工場やデパート、オフィスビル)と高圧(中小ビルや中小規模工場)の合計値。百貨店・スーパー販売額の伸び率は店舗調整値、公共工事請負金額と有効求人倍率の※は年度、所定外労働時間は事業所規模5人以上。

	有効求人 倍率 (倍)	常用雇用指数 (2020年=100)		所定外 労働時間 伸び率 前年比	銀行		でんさい発生記録請求		企業倒産 (負債1千万円以上)	
		指数	前年比		実質預金 (億円)	貸出金 (億円)	件数 (件)	金額 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2020年	※ 1.29	100.0	△ 0.3	△ 15.3	※ 173,287	※ 122,385	84,052	4,098	165	29,569
21	※ 1.38	99.6	△ 0.4	8.6	※ 178,945	※ 124,843	111,037	5,167	106	17,021
22	※ 1.57	100.9	1.3	△ 0.7	※ 183,591	※ 131,090	132,860	6,568	106	31,015
23	※ 1.53	103.5	2.6	△ 1.8	※ 190,331	※ 135,625	157,177	7,658	157	17,049
23年 1~3月	1.59	101.1	1.6	2.5	183,591	131,090	36,439	1,782	35	2,459
4~6	1.56	104.4	2.4	△ 2.8	185,425	131,553	38,616	1,943	30	2,203
7~9	1.53	104.7	2.5	△ 3.5	186,354	132,784	39,383	1,883	36	7,501
10~12	1.51	103.6	3.7	△ 3.0	187,024	134,933	42,739	2,051	56	4,886
24年 1~3	1.52	101.7	0.6	△ 6.9	190,331	135,625	43,091	1,916	54	24,357
23年 4	1.57	104.0	2.4	0.9	185,322	131,418	13,117	748	9	410
5	1.56	104.6	2.6	△ 4.9	184,101	130,948	13,067	630	7	744
6	1.56	104.6	2.1	△ 4.5	185,425	131,553	12,432	564	14	1,049
7	1.53	104.9	2.4	△ 5.5	185,713	132,056	13,280	614	10	824
8	1.53	104.7	2.6	△ 4.9	186,416	132,146	13,232	653	13	4,258
9	1.52	104.6	2.5	0.0	186,354	132,784	12,871	616	13	2,419
10	1.52	104.7	4.7	△ 2.7	186,538	132,539	13,922	684	20	1,385
11	1.50	104.4	4.3	△ 1.8	185,609	133,085	14,440	686	16	2,140
12	1.50	101.8	2.2	△ 4.4	187,024	134,933	14,377	681	20	1,361
24年 1	1.50	100.0	0.8	△ 7.5	185,980	134,473	14,650	671	14	2,189
2	1.53	102.8	0.6	△ 3.6	186,415	135,222	13,727	583	19	1,727
3	1.54	102.3	0.4	△ 10.2	190,331	135,625	14,714	662	21	20,441
4	1.49	103.5	△ 0.5	△ 8.8	190,436	134,912	15,052	726	18	1,156
5	1.43				193,054	135,866	15,134	742	20	2,925
調査機関	広島労働局	県統計課			日本銀行広島支店		全銀電子債権ネットワーク		帝国データバンク広島支店	

(注) 有効求人倍率の※は年度で原数値、年度及び四半期の数値は月平均。銀行は国内銀行、信金の合計。実質預金、貸出金は月末残高、四半期は期末残高、年次値の※は年度。

- ・中小企業景況調査では、全国で18,840企業、江田島市商工会では15社が対象となっている。
- ・江田島市商工会調査においては、製造業では「熟練技術者の確保難」、建設業では「官公需要の停滞」、小売業では「仕入単価の上昇」ならびにサービス業では「材料等仕入単価の上昇」が経営上の問題点の1位となっている。

図表6 経営上の問題点

		経営上の問題点		
		1位	2位	3位
製造業	全国	原材料価格の上昇	需要の停滞	従業員の確保難
	江田島市商工会	熟練技術者の確保難	需要の停滞	生産設備の不足・老朽化
建設業	全国	材料価格の上昇	従業員の確保難	民間需要の停滞
	江田島市商工会	官公需要の停滞	民間需要の停滞	材料の入手難
小売業	全国	仕入単価の上昇	消費者ニーズの変化への対応	需要の停滞
	江田島市商工会	仕入単価の上昇	需要の停滞	人件費の増加
サービス業	全国	材料等仕入単価の上昇	利用者ニーズの変化への対応	従業員の確保難
	江田島市商工会	材料等仕入単価の上昇	大企業の進出による競争の激化	店舗施設の狭隘・老朽化

#### ◇保証月報（広島県信用保証協会月報）

江田島市内事業所の金融保証承諾及び保証債務残高の状況は次のとおりである。

- ・令和6年6月末時点の江田島市内中小企業の保証承諾件数は13件、金額は181百万円であり、前年同月比で件数は上回っているが、金額は前年を下回っている。
- ・令和6年6月末時点の江田島市内中小企業の保証債務残高は406件、金額は3,898百万円であり、件数、金額とも前年を下回っている。

図表7 保証状況（江田島市・広島県）

（単位：百万円）

	2023年6月				2024年6月			
	保証承諾		保証債務残高		保証承諾		保証債務残高	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
江田島市	10	234	459	4,680	13	181	406	3,898
広島県	3,800	63,807	78,066	808,774	3,524	48,263	70,394	742,610

以上